3　入札書の提出場所等
⑴　入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問合せ先
〒273―0037 千葉県船橋市古作１―１―１ 日本中央競馬会　中山競馬場　総務課　ＴＥＬ047―334―2222
⑵　入札説明会の日時及び場所　平成29年７月28日（金）14時00分　中山競馬場　事務所２階大会議室
⑶　入札説明書の交付方法　上記３の⑴の交付場所において交付する。
⑷　入札、開札の日時及び場所　平成29年８月４日（金）14時00分　中山競馬場　事務所２階大会議室
4　その他
⑴　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨。
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提示した入札書及び入札条件に違反した入札書は無効とする。また、落札者が落札決定から契約締結までの期間に競争入札参加停止措置を受けた場合は、本入札に関する一切を無効とする。
⑷　契約書作成の要否　要
⑸　落札者の決定方法　本公告に示した物品を作製し納入できると本会契約担当者が判断した業者で、予め本会の決定した基準重量以上で、最も有利な条件で有効な入札を行った者を落札者とする。
⑹　本入札に参加する者は予め「日本中央競馬会物品等入札心得」を熟覧し、承諾したうえで入札しなければならない。
5　Summary
⑴　Official in charge of contract : Atsushi Koshio, Assistant General Manager of Nakayama Racecourse of Japan Racing Association
⑵　Classification of the products to be procured : 10
⑶　Nature and quantity of the products to be purchased : Original gold products.
⑷　Delivery period : As shown in the tender documentation.
⑸　Delivery place : Nakayama Racecourse
⑹　Qualifications for participating in the tendering procedures : A, B, C or D
⑺　Time limit of tender : By 2 : 00 p.m. 4 August 2017.
⑻　Contact point for the notice : General Affairs Section, Japan Racing Association Nakayama Racecourse, 1―1―1 Kosaku Funabashi-shi, Chiba, 273―0037, Japan Tel 047―334―2222

入札公告の取消

次のとおり入札公告を取り消します。
平成29年６月12日
支出負担行為担当官
個人情報保護委員会事務局総務課長
福浦　裕介
◎調達機関番号　025　◎所在地番号　13
平成29年５月15日付け（号外政府調達第89号１ページ）掲載の入札公告「オプトアウト届出受付・公表システムに係る設計・開発業務　一式」を取り消します。

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成29年６月12日
独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機構
契約担当役
北海道新幹線建設局長　長谷川雅彦
◎調達機関番号　565　◎所在地番号　01
○北海建公告第11号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　北海道新幹線、磐石トンネル(北)他（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　北海道二海郡八雲町地内
⑷　工事内容　本工事は、北海道新幹線新青森起点185ｋｍ724ｍ～188ｋｍ740ｍ間（延長3,016ｍ）のＮＡＴＭによるトンネル（延長2,986ｍ）及び路盤（延長30ｍ）の工事である。
⑸　工期　契約締結日の翌日から69箇月間
⑹　使用する主な資機材　（トンネル）生コンクリート　約36,000㎥　セメント　約2,900ｔ　ロックボルト　約20,000本　鋼製支保工　約1,550基　鉄筋　約75ｔ
⑺　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑻　本工事は、施工体制確認型総合評価方式の試行工事である。
⑼　本工事は、契約締結後に工事内容の変更について提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。
⑽　本工事は、入札手続きを電子入札システムにより実施する対象工事である。
なお、電子入札システムにより難い者は、契約担当役の承諾を得た場合に限り紙入札に変更することができる。
⑾　本工事は、総価契約単価合意方式のうち、単価を包括的に合意する方式の対象工事である。
⑿　本工事は、主任技術者又は監理技術者（以下「配置予定技術者」という。）を専任で補助する技術者（以下「専任補助者」という。）を配置することができる試行工事である。
2　競争参加資格　次に掲げる条件を全て満たす４者を構成員とする特定建設工事共同企業体とし、かつ、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下「当機構」という。）北海道新幹線建設局長による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた特定建設工事共同企業体とする。
⑴　独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構契約事務規程（平成15年10月機構規程第78号）第４条又は第５条の規定に該当しない者であること。
⑵　「平成29・30年度工事競争参加資格確認者」のうち「当機構北海道新幹線建設局管内土木」に係る競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、当機構北海道新幹線建設局が別に定める手続きに基づく競争参加資格の再認定を受けていること。）。
⑶　各構成員は、当機構北海道新幹線建設局管内土木に係る競争参加資格の認定の際に客観的事項（共通事項）について算定した点数（客観点数）が次に掲げる基準を満たしていること。
代表者　1,400点以上
出資比率が第２位の構成員　1,200点以上
出資比率が第３位の構成員　1,000点以上
出資比率が最下位の構成員（最下位の構成員が同率で複数の場合は、そのうち１者に限る。以下同じ。）　1,000点以上1,200点未満
⑷　構成員のうち代表者は、次の①及び④の施工実績を有すること。
出資比率が第２位の構成員は、次の①又は②のいずれか、及び④又は⑤のいずれかの施工実績を有すること。
出資比率が第３位の構成員は、次の①から③のいずれか、及び④又は⑤のいずれかの施工実績を有すること。
出資比率が最下位の構成員は、次の①から⑤のいずれかの施工実績を有すること。
①　ＮＡＴＭによる内空断面積50㎡以上、延長1,000ｍ以上の鉄道トンネル新設工事
②　ＮＡＴＭによるトンネル新設工事
③　トンネル新設工事
④　鉄道路盤新設工事
⑤　土路盤新設工事
※　「延長1,000ｍ以上の鉄道トンネル新設工事」とは、同一工事における１本のトンネルで延長1,000ｍ以上の鉄道トンネル新設工事をいう。以下同じ。
※　「鉄道路盤新設工事」とは、鉄道における路盤の構築を目的とした盛土又は切土工事をいう。
※　「土路盤新設工事」とは、路盤の構築を目的とした盛土又は切土工事をいう。以下同じ。
上記工事の施工実績は、平成14年度以降に元請として完工し引渡し済みのものに限る。ただし、当機構の発注工事の場合、一部しゅん功し引渡し済みの工事も施工実績とすることができるが、この場合は、当該工事の主たる目的物を引渡していなければならない。